



ご使用になる前に必ず本書をお読みになり、正しく安全にお使いください。本書の裏表紙には、保証書が記載されていますので、「お買い上げ日・販売店名」等の所定事項の記入および記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に	3
安全にご使用いただくために	3
標準付属品	4
各部のなまえ	5
取り付け・接続方法	6
仕様	8
アフターサービス	9

警告表示について

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。
- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載した会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載もれなどお気付きの点がありましたら、販売店またはイーヤマサポートセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の製品の点検を！



ご使用の際
このような
ことは
ありませんか

- 電源コードを動かすと、電源がONになったりOFFになったりする。
- 煙が出たり、こげくさい臭いがある。
- 使用中に異常な音や振動などがある。
- その他の異常や故障がある。



ご使用を中止してください

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントからはずし、必ず販売店またはイーヤマサービスセンターにご連絡ください。
点検・修理に要する費用などは販売店またはイーヤマサービスセンターにご相談ください。

ご使用前に

このスピーカーユニットは、弊社モニタのオプション品です。必ず、弊社モニタの本体に装着してご使用ください。

モニタ	スピーカーユニット	OSP			
		1-2	1-2B ¹	2-2	2-2B ¹
AX3819UT, AX3835UT, PLH380-WxX		●			
AX3819UT BK ¹ , AX3835UT BK ¹ , PLH380-BxX ¹			●		
AS4315UT, AS4315UT D AS4332UT, AS4332UT D ² , PLH430-WxS ² AS4612UT, AS4637UT AS4637UT A ² , AS4821DT, AU5131DT ²		●		●	
AS4315UT BK ¹ , AS4315UT DBK ¹ AS4332UT BK ¹ , AS4332UT DBK ^{1,2} PLH430-BxS ^{1,2} , AS4612UT BK ¹ AS4637UT BK ¹ , AS4637UT ABK ^{1,2} AS4821DT BK ¹ , AU5131DT BK ^{1,2}			●		●

- 1 キャビネットが黒色の機種を指します。
- 2 ビデオアダプタ OVA1-1 / OVA1-2 (オプション部品)を装着すると、ビデオ入力が可能になります。

安全にご使用いただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。



警告



プラグを
抜く

万一、異常が発生したら

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐにモニタの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはイヤマサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



分解禁止

改造しない

改造すると火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は販売店またはイヤマサービスセンターにご依頼ください。

注意



禁止

置き場所を選ぶ

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 熱器具の近く
- × 温度変化の激しい場所

旅行などで長期間使わないときは、電源ケーブルを抜く

安全のため、必ずスピーカーユニットの電源ケーブルをモニタから抜いてください。火災の原因となることがあります。

モニタを移動するときは、スピーカーユニットをはずす

移動中にスピーカーユニットがはずれて落ちたりして、破損やケガの原因となることがあります。

スピーカーユニットにフロッピーディスクを近づけない

スピーカーユニットは磁気が発生するため、磁気記録のデータが消えてしまうことがあります。

標準付属品

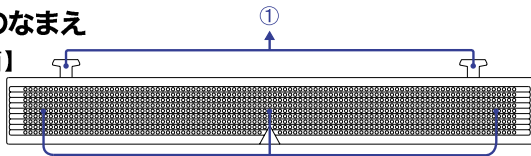
スピーカーユニット本体の他に、下記のものが全て含まれていることをご確認ください。

- 固定用金具* (OSP1-2/OSP1-2B: 6個, OSP2-2/OSP2-2B: 12個)
- コンピュータ用オーディオケーブル
- ビデオ用オーディオケーブル
- 取扱説明書/保証書 (本書)

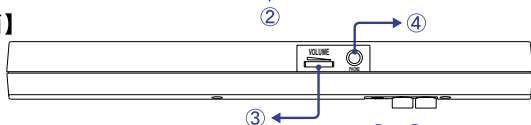
補足 * AS4612/AS4637/AS4821/AU5131 シリーズに取り付ける場合は、同梱されている専用金具に付け替えてください。

各部のなまえ

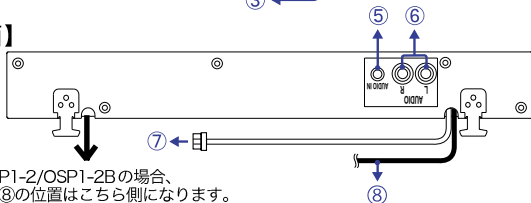
【前面】



【側面】



【後面】



*OSP1-2/OSP1-2Bの場合、
⑦、⑧の位置はこちら側になります。

- ① 固定用金具
- ② 内蔵スピーカー(OSP1-2/OSP1-2B: 左右2個, OSP2-2/OSP2-2B: 中央1個)
- ③ 音量調整ボリューム (VOLUME)

- ④ ヘッドホン端子 (PHONE)

補足 ヘッドホンを接続しているときは、スピーカーからは音声が出されません。

- ⑤ コンピュータ用音声入力端子 (AUDIO IN)

- ⑥ ビデオ用音声入力端子 (AUDIO L/R)

AS4332/PLH430/AS4637/AU5131 シリーズに接続時のみ使用可能

補足 ■ モニタがビデオ入力を選択している場合のみ、AUDIO L/Rに入力された音声が出力されます。

■ L端子に入力された音声は左側のスピーカーから、R端子に入力された音声は右側のスピーカーから出力されます。

- ⑦ 電源ケーブル

モニタに接続すると、モニタから電源が供給されます。

補足 モニタの電源をON/OFFにすると、スピーカーの電源も同時にON/OFFになります。

- ⑧ 中継ケーブル (OSP2-2/OSP2-2Bのみ)

取り付け・接続方法

- ⚠ 注意** ■ モニタや周辺機器への取り付けや取り外しをおこなう場合は、必ずモニタの電源コードをコンセントから抜いておこなってください。感電や故障の原因となることがあります。
- スピーカーユニットの取り付けは安定した台の上でおこなってください。モニタやスピーカーユニットが落下してケガや故障の原因となります。
- モニタのパネルを回転させたり、高さや角度を調節するときは、スピーカーユニットを持たないでください。必ずパネルの空いている部分を持っておこなってください。スピーカーユニットが外れて落ちたり、モニタ本体が倒れたりして、破損やケガの原因となることがあります。
- 下記組み合わせでご使用の場合、パネルの高さを低くしすぎると、スピーカーユニットがスタンドに接触することがあります。その際、指などをはさまないようにご注意ください。
- モニタ：AS4315/AS4332/PLH430/AS4612/AS4637/
AS4821/AU5131シリーズ
スピーカーユニット：OSP1-2/OSP1-2B

補足 (OSP2-2 または OSP2-2B の場合)スピーカーユニットを装着すると、モニタ全体の幅が 7.4cm 大きくなります。

1. 取り付け

- ① モニタの電源が「OFF」であることを確認します。
- ② モニタのスロットに、スピーカーユニットの固定用金具を2ヶ所合わせて差し込み(図中 **A**)、スライドさせて固定します(図中 **B**)。
補足 ■ モニタとスピーカーユニットの間に指などをはさまないようにご注意ください。
■ 固定用金具で指などを切ったり、モニタのキャビネットを傷つけたりしないようにご注意ください。
- ③ (OSP2-2 または OSP2-2B の場合)中継ケーブルをモニタ後面のフックに掛けて留めます。

2. 接続

- ① 電源ケーブルをモニタのオプションスピーカー接続コネクタ (DC OUT) に接続します (図中 C)。

補足 電源ケーブルは細いので、抜き差しは十分に気をつけておこなってください。強く引っばると断線のおそれがあります。

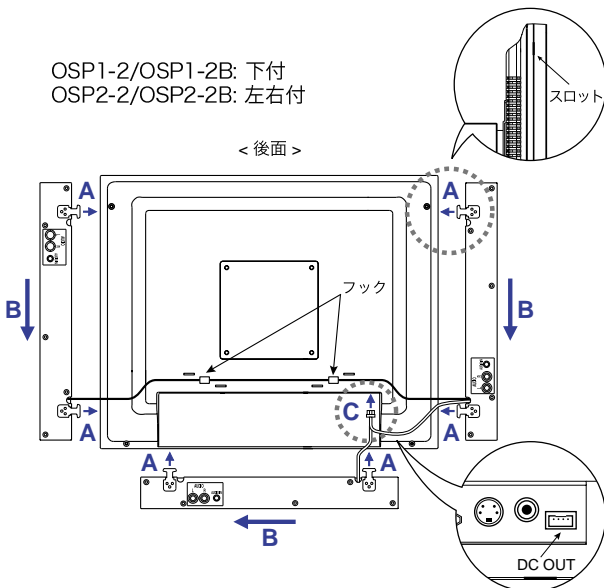
- ② ヘッドホンを使用する場合は、ヘッドホン端子 (PHONE) に接続します。(P.5「各部のなまえ」参照)
- ③ オーディオ機能を使用する場合は、コンピュータ用オーディオケーブルをコンピュータ用音声入力端子 (AUDIO IN) とコンピュータに接続します。(P.5「各部のなまえ」参照)

- ④ **AS4332/PLH430/AS4637/AU5131 シリーズに接続時のみ使用可能**

ビデオ機器を使用する場合は、ビデオ用オーディオケーブルをビデオ用音声入力端子 (AUDIO L/R) とビデオ機器に接続します。(P.5「各部のなまえ」参照)

OSP1-2/OSP1-2B: 下付
OSP2-2/OSP2-2B: 左右付

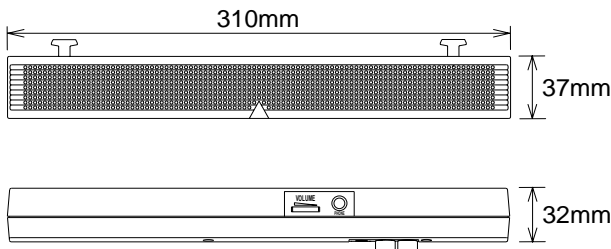
< 後面 >



仕様

仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

スピーカー	2W × 2 (ステレオ)
入力音声信号	0.7Vrms (最大)
ヘッドホン端子	φ 3.5mm ミニジャック (ステレオ)
音声入力端子	φ 3.5mm ミニジャック (ステレオ) RCA ピンジャック × 2
消費電力 (標準)	5W (DC5V, 1A)
外形寸法	310 × 37 × 32mm
重量	OSP1-2/OSP1-2B : 154g OSP2-2/OSP2-2B : 130g × 2
環境条件	動作時の温度 : 5 ~ 35°C 保管時の温度 : -20 ~ 60°C 湿度(-20 ~ 50°C未満時) : 20 ~ 85% 結露なきこと 湿度(50 ~ 60°C時) : 20 ~ 55% 結露なきこと
適合規格	CE, TÜV-BAUART, FCC-B, UL/C-UL



アフターサービス

【保証書／保証期間について】

- 本製品の保証書は、本書裏表紙に記載されています。
- 保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期限は本体お買い上げ日より1年間です。ただし、中古販売の製品については1年間の保証は適用されません。

【修理サービス】

- 修理や点検のためスピーカーユニットを輸送されるときは、専用の梱包箱、クッションをご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、スピーカーユニットが破損したり、故障の原因となることがあります。なお、この事由による修理は保証期間内であっても有料となります。
お手元に専用の梱包材料がない場合は、送付前に必ずイーヤマサービスセンターまでご連絡ください。
- 本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は、製造終了後5年間保有されています。補修用性能部品の最低保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターにご相談ください。

【リサイクル／廃棄について】

- 本製品を、ごみ廃棄場で処分される一般のごみといっしょに捨てないでください。本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則にしたがってください。
- リサイクル／廃棄については、イーヤマサポートセンターへお問い合わせください。

＜保証条件＞

1. 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容にもとづきイーヤマサービスセンターが無料修理します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、お買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターに製品と保証書をご提示の上依頼してください。
尚、製品を発送される場合の送料はお客様ご負担となりますのでご了承ください。
3. 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、当社はその責任を負わないものとします。
4. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - (1) 保証書をご提示されないとき。
 - (2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下等のお取り扱いが不適当なため生じた故障または損害。
 - (5) 取扱説明書に記載の使用方法や注意に反するお取り扱いによって生じた故障または損害。
5. 本保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についての詳細はお買い上げの販売店またはイーヤマサービスセンターまでお問い合わせください。